



支部中体連終わる！ 2年生も大健闘！

支部中体連大会が終わりました。3年生にとっては集大成の今大会。2年生はどのような気持ちで、どんな思いでこの大会に臨んできたのでしょうか？先輩たちのあきらめず、最後まで粘り強く戦う姿や声をからしながら体全体でチームのために応援する姿、試合前の大事なアップをする時の真剣な姿・・・多くのことを学ぶことができたのではないのでしょうか。

県北大会に出場するチームは、上位大会で戦うためにはどのような力が必要なのかを間近で見て感じ取り、自分の力に変えてほしいと願っています。

新チームに移行するチームは、自分たちは来年の中体連大会でどんな姿で試合に臨むのか、どのような結果を求めるのかをイメージし、各自が目標を設定して、チーム一丸となって一段ずつ階段を上がり、力をつけていってほしいと思います。

今後ともご協力・ご声援宜しくお願いします。
2学年主任 今村恵美子

支部中体連大会の結果

(2年生の結果のみ掲載)

【野球部】 団体3位

【男子バスケットボール部】 団体3位

【女子バスケットボール部】 団体2位

* 県北大会出場

【男子ソフトテニス部】 団体・個人 惜敗

【女子ソフトテニス部】 団体1位

* 県北大会出場

個人 第2位 渡辺・佐藤組

第3位 小針・宍戸組

【男子卓球部】 団体3位 * 県北大会出場

ダブルス 第1位 赤間・秋場

ベスト8 古川・八巻

【女子卓球部】 団体3位 * 県北大会出場

ダブルス 第2位 岡崎・齋藤

第3位 山本・佐藤

第3位 安藤・内村

【剣道部】 団体4位 * 県北大会出場



選手壮行会の様子

心のこもった
応援に感謝！



”負けに不思議な負けなし！”

負けには必ず原因があります。この負けの原因を探り、解決策を考え練習していくことで自分の力が成長します。

県北大会出場権を勝ち取った部活動のみなさん、おめでとうございます。伊達支部の代表にふさわしい戦いぶりを期待します。

～支部大会を終えて～



男子ソフトテニス部: 菊地くん

試合で出来なかったことを課題とし、限られた時間を使って一生懸命練習し、新人戦までには力をつけていきます。

女子ソフトテニス部 佐藤さん



団体・個人で2つの優勝を飾ることができました。団体戦ではチーム一丸となってプレー・応援ができ、個人戦では目標としていた1位～3位を県北中では取ることが達成できました。県北大会では、3年生を県大会まで連れていけるよう精一杯プレーしたいです。



女子バレーボール部 阿部さん

先輩をサポートし、大きな声で応援することを目標にしました。大会では、1年生とともに思いを込めて応援できました。2位となり県北大会に行けるようになったのでとても嬉しいです。県北大会でも先輩たちのことを一生懸命応援していきます。



野球部 松浦くん

僕は1日目、外野手として試合に出場しました。これが3年生とできる最後の大会だと思い、自分の出来るプレーを全力でやりました。ヒットを打ち、打撃でチームに貢献できました。残念ながら2日目の試合では負けてしまいましたが、この経験を新人戦に生かしていきたいです。

男子卓球部：赤間くん



今大会で1位という結果を出すことができました。今後もこの経験を生かし、目標である県大会上位入賞を目指して、日々の練習に全力で取り組んでいきたいです。

女子卓球部：齋藤さん

試合前に、良いイメージをもって気持ちで負けずに落ち着いてプレーすると決め、パートナーと一緒に声をかけ合い、1本1本大切にプレーできました。中体連までにサーブやレシーブの位置を練習してきたので、その成果を発揮することができ、初めて納得のいく成績を残すことができました。これからももっと力を伸ばしていきたいです。



女子バスケット部：岡崎さん

予選を通過し、準決勝は厳しい試合でした。逆転したり、されたりと接戦でした。先輩方が「できるよ、大丈夫」などと声をかけてくれ、負けずに戦うことができました。決勝では惜しくも負けてしまい2位でしたが、県北大会には出場できるので、反省を生かし残り少ない練習を大切にしていきたいです。



男子バスケット部：富田くん

今大会は3位入賞はできたものの、3位という悔しい結果でした。この悔しさをバネにして、これからの練習や学校生活でも来年優勝できるようにしっかりとし、先輩の分まで頑張り、悔しい思いをしないようにします。

◆総合の時間：琴の授業を◆

～和楽器の音色は心が和みます～



5月31日(木)の総合の時間に、「高橋菽寿々先生」による琴の授業が行われました。音楽科担当の嶋原先生のご指導のもと、長唄「越後獅子」と「琴」のコラボレーションが・・・

2年生は琴の演奏がとても上手でした。また、始めてやった長唄も大きな声で歌えており、コラボレーションもきれいに響いていました。

心も和み、とても素敵な時間になりました。



【長唄を唄ってみて】

☞鈴木さん

母音が大切だということがわかった。のばして下がる音の発音だったり、下がるタイミングの感じだったり。声の使い方もいつもと違う感じで新鮮だった。

☞秋場くん

普段歌っているのと違い、ゆっくりで僕は音程を取るのに苦戦した。でも唄っていくうちに、すっきりする感じがして、琴と合わせて唄うのも楽しかった。

【長唄とはどういうものか気がついたこと】

☞太田さん

指揮者がいないため、それぞれの人たちが呼吸で合わせながら演奏するもので、呼吸で合わせるなんて難しいけど、すごいなと思った。

☞森藤くん

先生の演奏や話を聞いて、長唄とは昔の人が唄っていたことが分かり、昔のことについて知れたと思うので、よかった。修学旅行にも生かしたい。

♥来週の行事予定♥

	朝自習	○行事予定 ★提出・持参物
11月	国語	
12火	数学	○尿検査2次
13水	英語	
14木	理科	
15金	読書	○放射線教室 5校時

奉仕作業 お世話になります。

6月9日(土)に予定されています奉仕作業、早朝よりありがとうございます。お世話になります。



日 程 6月9日(土)6:30~7:30

*小雨決行、雨天時は窓ふきになります

集合場所 校庭式台付近

作業内容 草むしり

持参物 軍手・マスク等

雨天時には新聞紙又は窓ふき用雑巾をご持参下さい。

作業場所(除草場所)

2の1 駐輪場周辺

2の2 体育館周辺

2の3 校庭奥

「当たり前のことを毎日続ける者が勝つ」

そう聞くとあなたは、「信じられない」と思うに違いありません。では、その道で成功している人が、どうやって現在の地位を獲得したか実際に分析してみましょう。一番わかりやすい例が、大リーグで活躍しているイチロー選手でしょう。イチロー選手は、大リーグ移籍後も9年連続200本安打などさまざまな偉業を成し遂げてきました。ではイチロー選手は何か新しいトレーニングをしたから偉業を達成できたのでしょうか？それとも毎日同じメニューのトレーニングを淡々とこなし続けてきたから偉業を達成できたのでしょうか？後者に決まっています。毎日同じストレッチ、同じランニング、同じキャッチボール、同じ素振り、同じバッティング練習を繰り返したからこそ、偉業を成し遂げることができたのです。毎年5%ぐらいは新しいトレーニングを取り入れているかもしれませんが、基本的なトレーニングは野球を始めてから変えているはずがありません。

ストレッチやランニング、キャッチボール、素振り、バッティングもしない人間が、野球の業界で大成するはずがありません。

優れた野球選手になるために、当たり前のトレーニング、つまりストレッチ、ランニング、キャッチボール、素振り、バッティングなどの基本練習をただ淡々とやり続けたからこそ偉大なイチロー選手ができたのです。

～「朝30分」を続けなさい。古市幸雄著から抜粋